

臨床研究に関する公開情報

岡山医療センターでは、下記の臨床研究に対して「●対象となる患者さん」に該当する方へ研究へのご協力をお願いしております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合は、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名]

精巣捻転症例の検討と徒手整復の効果についての検証

[研究責任者]

独立行政法人国立病院機構 岡山医療センター

小児外科 中原 康雄

[研究の背景]

COVID-19 流行下において、当院でも 2020 年 12 月以降は全手術例において PCR 検査で陰性確認が必須となった。そのタイムロスは手術室入室までの時間の延長につながり、捻転解除までの時間も遅延すると考えられた。そのため、当科では、精巣捻転と診断後、早期に外来で徒手整復をし、その後精巣固定術を行う治療方針とした。

[研究の目的]

PCR 検査による手術室入室までの遅延時間や、精巣温存率に差があるのかを明らかにする。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2015 年 1 月以降に当院を受診し、精巣捻転症を診断・治療を受けたされた患者。

●研究期間

臨床研究審査委員会承認後、実施許可日から随時知見を蓄積して研究を継続します。

●利用するカルテ情報：

診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果、発症からの時間、徒手整復にかかわる情報、手術開始時間、手術時間、術式名など

●検体や情報の管理

検体や情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[研究の資金源、利益相反について]

この研究は、研究費は用いず実施されます。しかしこの研究における当院の研究者の利益相反*については、当院の研究利益相反委員会で審査され、適切に管理されています。

*外部との経済的な利益関係等によって、研究データの改ざん、特定企業の優遇など研究が公正かつ適切に行われていないと第三者から懸念されかねない事態のこと。

[研究の参加について]

この研究実施への参加や途中での参加中止は、あなたの自由な意思で決められます。

患者さん又はその代理の方が、この研究への参加（試料（血液・組織等の検体）やカルテ等の情報を利用すること）にご協力いただけない場合は、研究責任者等又は「問い合わせ先」にご連絡ください。研究にご協力されなくても、診療等において不利益を受けることはありません。ただし、ご連絡いただいた時期によっては、この研究の結果が論文などで公表されているなどであなたのデータを取り除くことができない場合がありますことをご了承ください。

[問い合わせ先]

国立病院機構岡山医療センター

小児外科 中原 康雄

電話 086-294-9911 FAX 086-294-9255